

令和3年度 四国山地緑の回廊
(石鎚山地区・剣山地区)
モニタリング調査 報告書
(要約版)

令和4年3月

四国森林管理局
株式会社組合立森林研究所

四国山地緑の回廊 石鎚山地区

管轄森林管理局・署	四国森林管理局・愛媛森林管理署・嶺北森林管理署
所在地	四国中央市、西条市、久万高原町、いの町、大川村、本山町、大豊町
面積	約 7,863ha
設定年	平成 15 年 3 月
緑の回廊の概要 (設定目的)	四国の脊梁に位置する石鎚山から白髪山につなぐ延長約 70km、幅約 2km の回廊である。石鎚山系森林生態系保護地域をはじめとする 2 箇所の保護林を結ぶもので、そのほか、笹ヶ峰自然環境保全地域等を含む。設定面積は、約 7,863ha で、結ばれる保護林（約 4,454ha）を合わせると、約 12,317ha になる。



モニタリング調査概要

実施年度	令和 3 年度
調査項目	森林調査、動物調査
調査手法	森林調査では林分構造調査を実施。動物調査では、自動撮影カメラ、巣箱を設置し出現種等を記録するとともにフィールドサイン調査、コウモリ調査を実施した。その他に鳥類相把握のため、ラインセンサス及びスポットセンサス調査を実施した。
結果概要	調査対象地域はブナが優占する天然林とヒノキの人工林であった。動物調査では、ニホンモモンガやニホンカモシカ、モリアブラコウモリ等 14 種類の哺乳類、ヒガラやアトリ、イカル等 20 種の鳥類が確認された。ニホンジカによる森林植生への影響が確認されているため、今後の森林環境の変化に注意が必要である。

四国山地緑の回廊 剣山地区

管轄森林管理局・署	四国森林管理局・徳島森林管理署・高知中部森林管理署 ・安芸森林管理署
所在地	三好市、那賀町、大豊町、香美市、馬路村、安芸市
面積	約 9,644ha
設定年	平成 15 年 3 月
緑の回廊の概要 (設定目的)	剣山を中心にして東西、南方面にのびる国有林野および民有林をつなぐ延長約 58km、幅約 2km の回廊である。西熊山生物群集保護林をはじめとする 8 箇所の保護林を結ぶ。設定面積は、約 9,644ha で、結ばれる保護林（約 1,376ha）を合わせると、約 11,020ha になる。



モニタリング調査概要

実施年度	令和 3 年度
調査項目	森林調査、動物調査
調査手法	森林調査では林分構造調査を実施。動物調査では、自動撮影カメラ、巣箱を設置し出現種等を記録とともにフィールドサイン調査を行った。
結果概要	調査対象地域はブナが優占する森林であり、天然林が多く含まれていた。動物調査では、ニホンザルやニホンリス、ニホンジカ等 11 種類の哺乳類が確認された。ニホンジカによる森林植生への影響が大きいため、今後の森林環境の変化に注意が必要である。